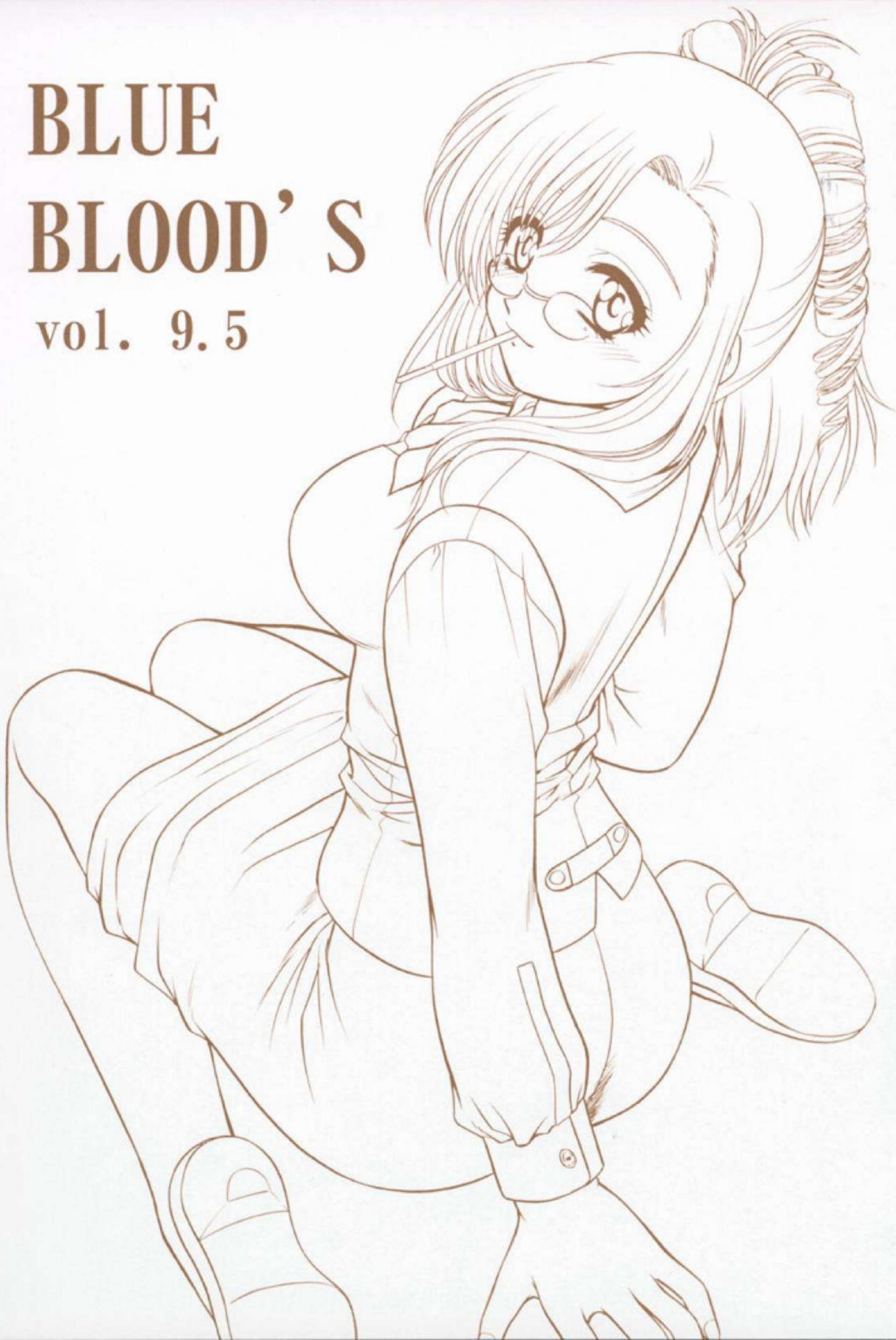


**BLUE
BLOOD'S**
vol. 9.5



こんにちは、BLUE BLOODです。

今回のお題は「おねがい*ティーチャー」です。色々と狙い所の多いアニメですが、とりあえず僕は漢らしく素直に狙い撃ちされてみました。

「女教師」「巨乳」「眼鏡」というジェットストリームアタックを仕掛けられては、かわしようがありません。最近見た中では一番好きなアニメです。ラジオドラマの方も面白かったし。

例によって仕上げの時間が足りませんでした。ゴメンナサイ。今回諸々の都合で初めてデジタル仕上げをする事になったのですが、これに関しては「まくねいる工房」の黒須さんに全面的にお世話になりました。というか、トーン全般と編集作業を全部やらしてもらっちゃいました。本当に本当にありがとうございます。それなのにベース貼りもままならないくらいキチキチの進行にできてしまってすみませんでした。このお詫びとお礼はいずれ。精神的に。

ともあれ読んでくれる方に少しでも楽しんでもらえれば幸いです。先に描こうと思ってた「森野莓」本は冬コミで出したいです。出せればいいです。出せるように頑張ります。

もちろん受かってたら、
ですが（汗）。

今回のマンガでは脱がないので、
とりあえずここで脱がせて
みました→。

最初に「おねがいティーチャー」の
本を描こうと思った時に「みずほと
はつほで本を作るのはどうでしょう？」
と言ったら黒須さんに「それじゃ
まるっきりババ専の本じゃ
ないですか！」と猛烈に
ダメ出しされました。

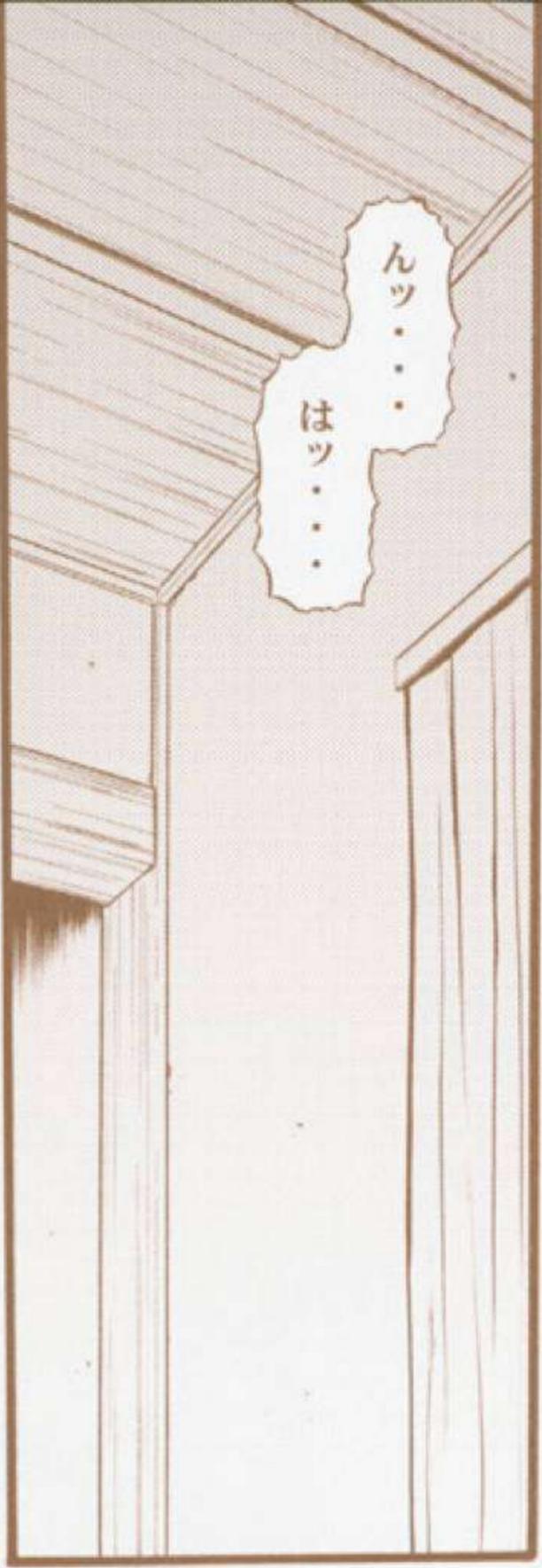
ちえっ。



せ...
先生...
はッ

うあッ...
はッ...

んッ...
はッ...

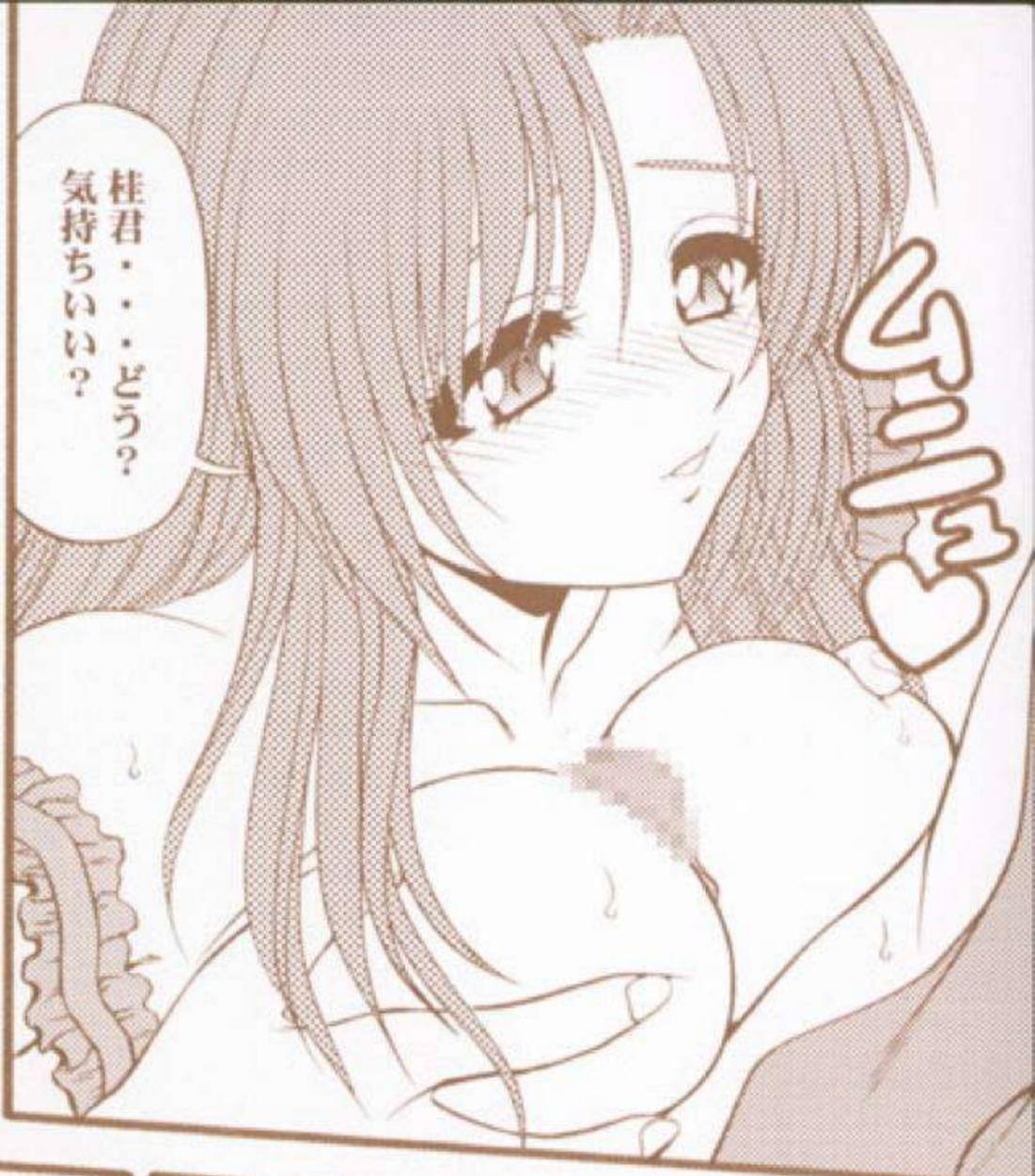




うん・・・とても
・・・んツ・・・
今日の先生・・・

きや♡
感じてる
桂君って
かわいい♡

なんかいつも
より・・・あツ・・・
スゴくて・・・



桂君・・・どう？
気持ちいい？

♡
♡
♡



出すなら
私の中に・・・
ね♡



うあツ・・・
先生・・・

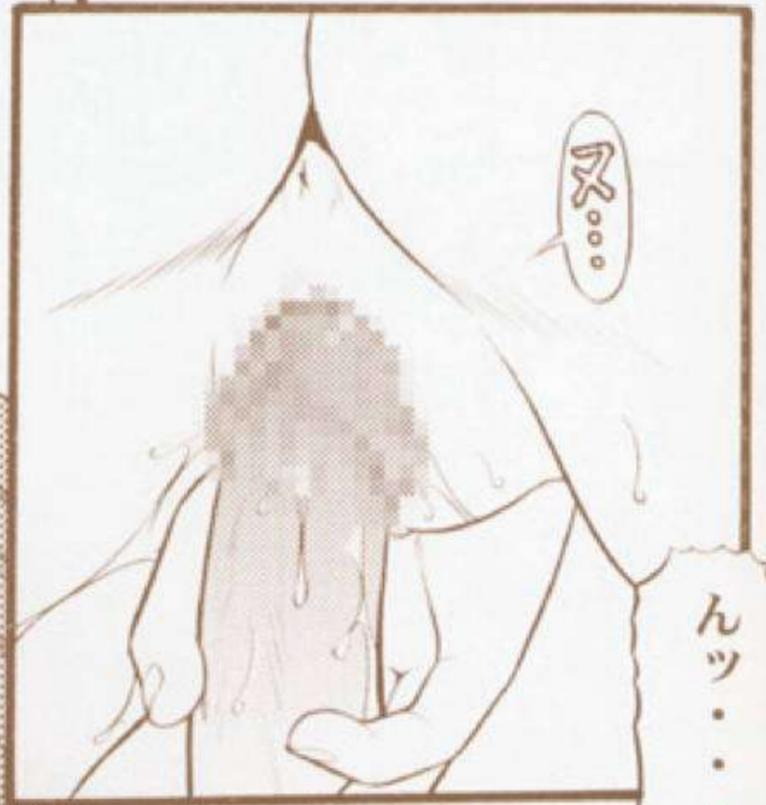
ソコ・・・
出ちゃうよ・・・



あん・・・
まだ出しちゃ
ダメ・・・

ああッ♡
いいよ桂君♡

もっと・・・もっと
突き上げてえッ♡



んッ・・・ああッ♡



桂君のが
入ってくるうッ♡



あッ♡

あッ♡

あッ♡

はあッ
ああッ♡♡

ズワッ
ズワッ

先生の中……
俺のに絡み
ついてきて
とても気持ち
いいよ……

ああッあん♡
素敵……
素敵よ桂君♡

先生ツ……
先生えツ……!!

先生……
愛してるよ……

ダメ……
桂君……

私もう……
もうダメエツ♡

ん……
桂君……♡





おはよう
ございます
みずほ先生

昨夜は
どうだった？

え？
どうって……



試さなかった
の？

……いえ……
試して
みました……



試したんでしょ？
昨日教えた
フエラテク♡

しーっ！
しーっ！



あら良かった
その時の桂君
どうだった？

それがもう
殺人的に
かわいくって♡

私も……とても
嬉しかったです……♡

その……桂君
とても感じて
くれて……♡

あら

そんなに
かわいいんなら
私も見てみたいわあ♡

お母さん!?
どうして
ここに!?

ちよつと様子を
見に来たの
だけど・・・

潤いのある
新婚生活を
営んでいるようで
何よりだわ

挨拶が遅れて
申し訳ありません
みずほの母で
はつほと申します

娘がいつもお世話に
なっております

とんでもありません
こちらこそ良い
お付き合いを
させて頂いて
ますわ

はじめまして
このはと申します



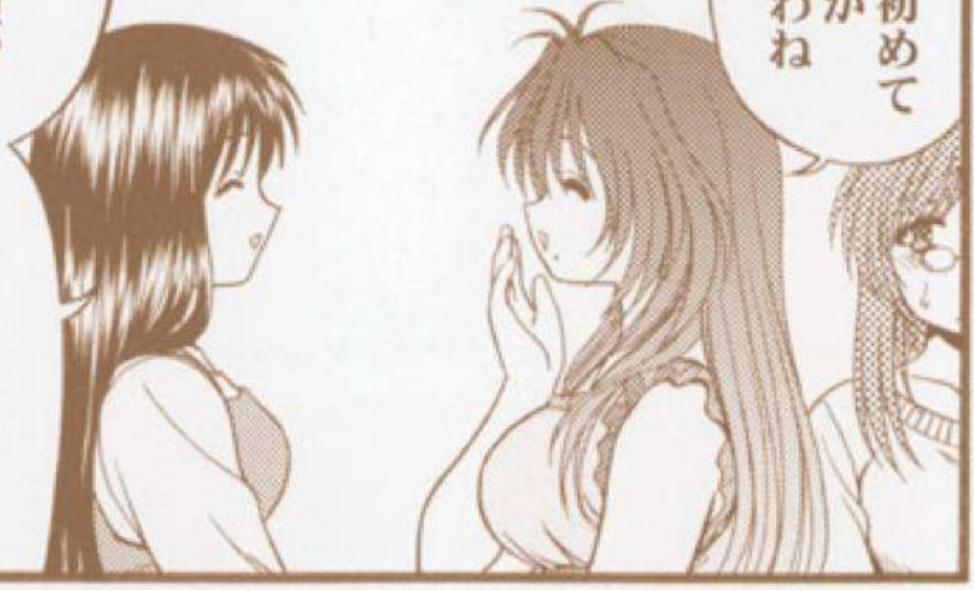
ある程度の
テクニクも必要よ

愛情は当然
だけど・・・

ええ
とてもお話が
合いそうですわ

良かったら家で
お茶でもいかが？

なんだか初めて
会った気が
しませんわね



オ・・・
オ尻デスカ!?

そうそう
前立麻って
いってね・・・

同時にタマを
優しく揉んで
あげるといいわ♡
あとお尻の穴とか♡



先っほだけじゃ
なくてウラスジも
舐めてあげてね♡

唾えてあげる
だけじゃなくて
こう口をすぼめて
吸ってあげるの♡

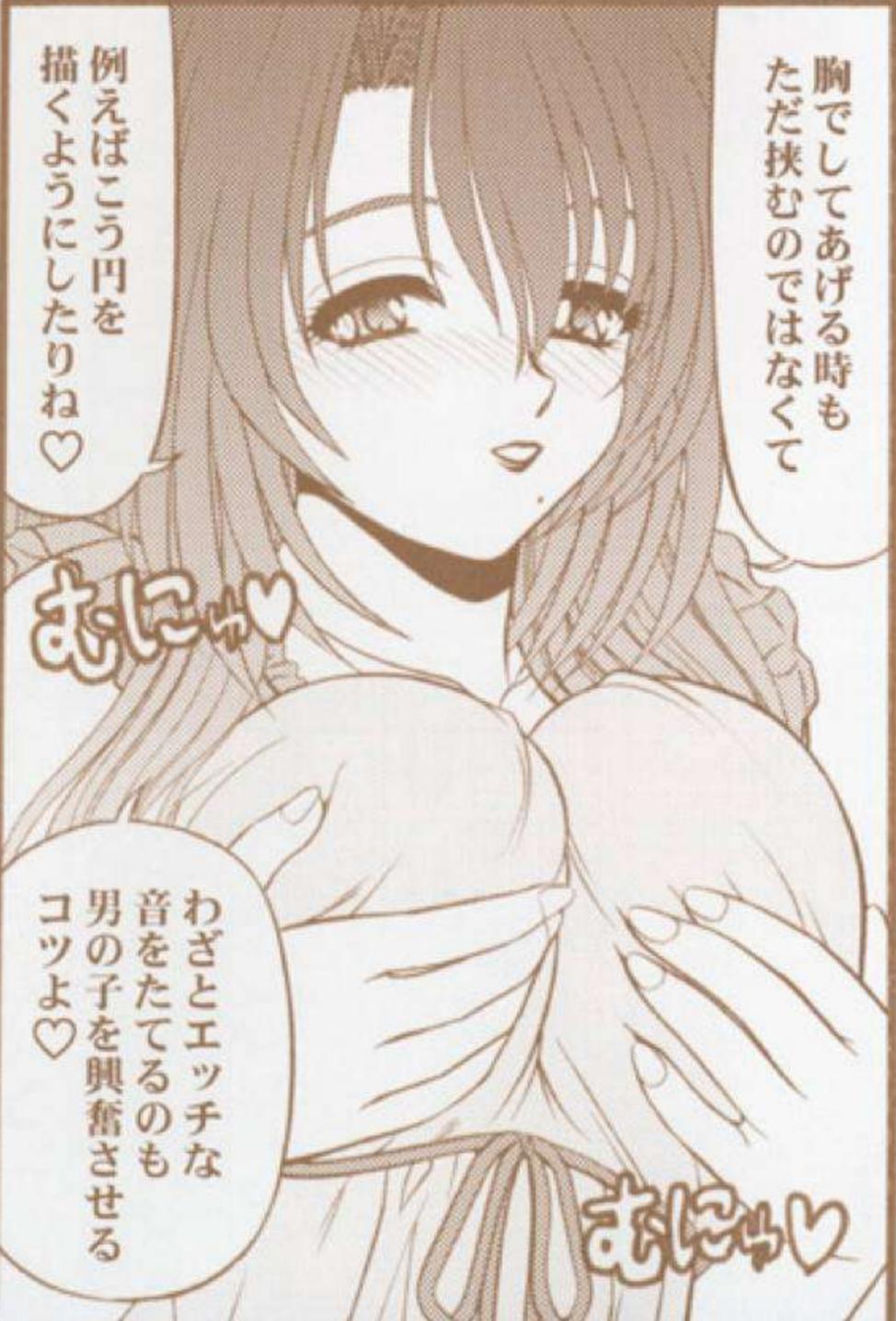
舌も忘れ
ないでね♡



腰の動きは
緩急をつけてね♡

くいん

気持ち良くして
もらうのも
気持ち良くして
あげるのも
一緒なのよ♡



胸でしてあげる時も
ただ挟むのではなくて

例えばこう円を
描くようにしたりね♡

むにゅ♡

わざとエッチな
音をたてるのも
男の子を興奮させる
コツよ♡

むにゅ♡



深い意味は
ありません。
ただスク水を
描きたかっただけ
です(´▽´)。



お姉ちゃんもお母さんも
マンガに出てるのに
なんで私の出番は
ないのよッ！

<発行日> 2002年10月6日
<e-mail> b-blood@fsinet.or.jp
<URL> <http://www.fsinet.or.jp/~b-blood/>
<発行者> BLUE BLOOD